

番号	一体的に実施することにより期待される効果			備考
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 中部縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道等の整備にあわせ、インターアクセス道路を一体的に整備することにより、交通ネットワークが強化された。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（舞鶴若狭自動車道におけるインターアクセス道路の整備を行う（2路線））	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	指標②（中部縦貫自動車道等におけるインターアクセス道路の整備を行う（8路線））	最終目標値	62%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	62%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				
3. 特記事項（今後の方針等）				
・ 事業継続中の整備路線については、引き続き事業を推進する。				

(参考様式第3)

社会資本総合整備計画 参考図面

